

市政を問う 代表質問

各会派を代表した5人の議員が、市長の施政方針や予算編成方針をはじめとした市政運営に関する質問を行い、答弁がなされました。

市民 21 石原洋三郎

市民の生命と財産を守る
詐欺被害防止条例設置に向けて

問 千葉県柏市においては、社会本理念に、様々な詐欺被害の防止に取り組んでいる。

本市における詐欺被害防止条例の設置に向けた調査研究の内容と見通しについて伺う。

答 全国の市町村で初めて詐欺被害防止条例を制定した千葉県柏市から情報提供を受け、現在、研究を行っている。

なお、詐欺被害の防止については、警察、事業所、市民、行政等の各関係者が連携し、社会全体で取り組むことが必要である。

ことから、今後、関係者同士の十分な情報共有や意見聴取を行うべきと考えられている。



その他の主な質問

- ①子育て環境日本一条例の制定について
- ②地域包括ケアシステム構築に向けた今後の見通しについて
- ③インフラ整備における交通安全対策の充実について
- ④公共サービスや公共事業の質を高める公契約条例の制定について

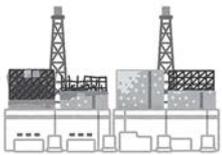
日本共産党 村山 国子

原発事故の正しい情報を
国内外に発信することについて

問 本市は、東京オリンピックの競技会場の一部となっている。原発事故を経験した自治体として、原発事故に起因する影響や対策等について展示するなど、国内外に原発事故の正しい情報を伝える機会とすべきだが、見解を伺う。

答 東京オリンピックの本市開催は、国内外から来訪される方々に、本市の今の姿を観て、感じて、本市の魅力に触れていただくことにより、正しい情報を直接発信できる絶好の機会と捉えている。

国や県など関係機関との連携により、本市における空間放射線量の推移や環境、食品に関する放射線対策などの正確な情報を幅広く発信し、更なる風評払拭に努めていく。



その他の主な質問

- ①自治体の長として憲法第9条の改正に反対の意思を示すことについて
- ②生活保護行政の検証と改善に向けた第三者委員会の設立について
- ③市立幼稚園再編計画の白紙撤回について
- ④市民検診の個人負担の軽減を図ることについて



創政クラブ結 根本 雅昭

十六沼公園スポーツ広場と道の駅の一体的な整備について

問 十六沼公園スポーツ広場と福島大笹生インターチェンジ周辺に設置する道の駅を一体的に整備し、東京オリンピック・パラリンピックに向けた事前合宿の誘致に取り組むことはもとより、大会終了後のレガシーとすべきだが、見解を伺う。

答 十六沼公園スポーツ広場は、事前合宿等の会場としてだけでなく、オリンピックの開催を契機としたスポーツのまちづくりの拠点として、全国的なスポーツイベントや合宿を誘致し、オリンピック・パラリンピックのレガシーとしたい。



一方、福島大笹生インターチェンジ周辺に整備する道の駅は、東北中央自動車道の開通を生きかし、交流や活性化の拠点として、本市のシンボルである桃をテーマに、吾妻連峰の眺望や桃源郷を彷彿させる景観との融合等に配慮して、木質建築材料CLT（※）等を活用した建築を検討し、福島らしさを演出したいと考えている。

これら2施設の狙いに沿った魅力を高めながら、相互の利用促進が図られるよう情報提供等の連携に努めていく。

（※）木質建築材料 CLTとは？



ひき板を繊維方向が直交するように積層接着したパネルのことで、施工が容易で頑丈なのが特徴です。CLTの使用により、工期の縮減や建物の重量が軽くなるなどのメリットがあると考えられます。

その他の主な質問

- ①地域の危険箇所改善のための新たな仕組づくりについて
- ②学校トイレ洋式化と男女別化を100%達成する目標年度について
- ③手話言語条例（仮称）制定に向けた取り組み状況と制定時期について
- ④公共施設におけるWi-Fi環境の状況と今後の整備計画について

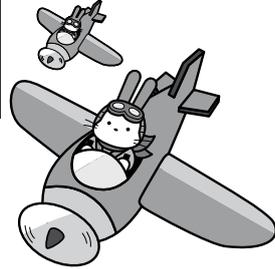
公明党

後藤 善次

ふるさと栄誉賞パイロット
室屋義秀氏の顕彰について

問 福島市ふるさと栄誉賞を受賞されたエアレース・パイロット室屋義秀氏の功績などを広めるため、福島大笹生インターチェンジ周辺に整備する道の駅に、室屋義秀氏の常設展示コーナーを設置することについて伺う。

答 福島大笹生インターチェンジ周辺に整備する道の駅の基本計画において、情報展示施設として地域の歴史、伝統、文化等の紹介コーナーを設けることとしており、その中で、室屋義秀氏の常設展示コーナーを設置することについて、今後、検討していく。



その他の主な質問

- ① 国の重点施策「人づくり革命」でもある「人への投資」について
- ② 高齢者の単身世帯が増える社会をどのように捉えているのか
- ③ 東京オリンピックピックが本市で開催される意義について
- ④ 友好都市協定を締結している荒川区との花もも交流について



社民党・護憲連合

沢井 和宏

中核市移行に伴う移譲事務の業務量と職員配置について

問 中核市移行に伴う県からの事務の移譲により、市民生活に支障をきたすことのないよう職員の増員がなされるのか、移譲事務の業務量と人員配置の関係について見解を伺う。

答 県の実績から得られた事務処理時間と処理件数による人数の積み上げのほか、先行市の例を参考に、移譲事務を円滑に進めるため、保健衛生行政で45人、民生行政で17人など、72人の増員体制とした。中核市移行後は、定期的な人事ヒアリングなどを通して、業務量の実態把握に努めていく。

その他の主な質問

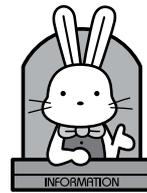
- ① 道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業の見通しについて
- ② 福島大学食農学類と高等学校、地域農業団体との連携について
- ③ まちづくり懇談会の活動状況と市の支援体制について
- ④ 障害者差別解消法の周知と体制の確立について



作成の障害者差別解消法周知リーフレット

議会を傍聴してみませんか

市議会の本会議と委員会は、原則として公開で行っております。議会の傍聴は、市政と議員の活動を知るよい機会です。ぜひお気軽にお越しください。



■本会議を傍聴するには
会議当日に市役所7階、議事事務局前の傍聴受付において、傍聴券の交付を受けた後、議場へご案内します。

■委員会を傍聴するには
会議当日に市役所7階、議事事務局において傍聴券の交付を受けた後、委員会室へご案内します。

■傍聴の際にご注意いただくこと
ご入場時に携帯電話の電源を必ずお切りください。また、お守りいただくことがございますので、受付時にお渡しする「傍聴される皆さまへ」を一読ください。

本会議の傍聴に
手話通訳者を手配します

手配をご希望の方は、次の必要事項を記載のうえ、ファックス等で福島市議会事務局へご送付ください。

◇申し込みの際の記載事項

- (1)氏名 (2)住所 (3)ファックス番号 またはメールアドレス (4)本会議傍聴希望日及び時間帯 (5)手話通訳を必要とする人数 (6)待ち合わせ時間 (7)備考(〇〇議員の一般質問)など希望事項をご記入ください)

※なお、福島市議会ホームページから申込書をダウンロードできます。詳しくは、福島市議会ホームページをご覧ください。

◇福島市議会事務局ファックス番号
024(534)2520

◇手配の可否のご連絡等

手話通訳者の手配の可否についてファクスまたはメールにてご連絡します。

手話通訳者の手配が可能となった場合、

当日待ち合わせ時間までに、市役所7階の議場前へお越しください。



本会議における手話通訳